

魚津市まちづくりフォーラム2021 ～関係人口×地域の魅力による幸せなまちづくり～

参加者アンケート集計結果

日時 2021年2月14日（日）12:00開催・13:00開会・16:20閉会

参加者 140名 ※感染症対策のため、会場定員を固定席の約半数に制限

回答者 104名 ※未回答があるため、回答内訳と回答者数が異なる項目があります。

性別

男性	66	65.3%
女性	35	34.7%

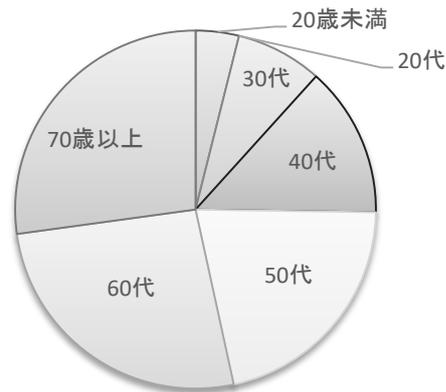


20歳未満・20代・30代の合計参加率は、2019年7.5%、2020年16.4%、今回11.5%です。

年齢

20歳未満	4	3.9%
20代	0	0.0%
30代	8	7.8%
40代	14	13.6%
50代	22	21.4%
60代	27	26.2%
70歳以上	28	27.2%

年齢



地区

大町	5	4.8%
村木	9	8.7%
下中島	6	5.8%
上中島	3	2.9%
松倉	7	6.7%
上野方	9	8.7%
本江	8	7.7%
片貝	7	6.7%
加積	5	4.8%
道下	8	7.7%
経田	7	6.7%
天神	6	5.8%
西布施	8	7.7%
その他	13	12.5%

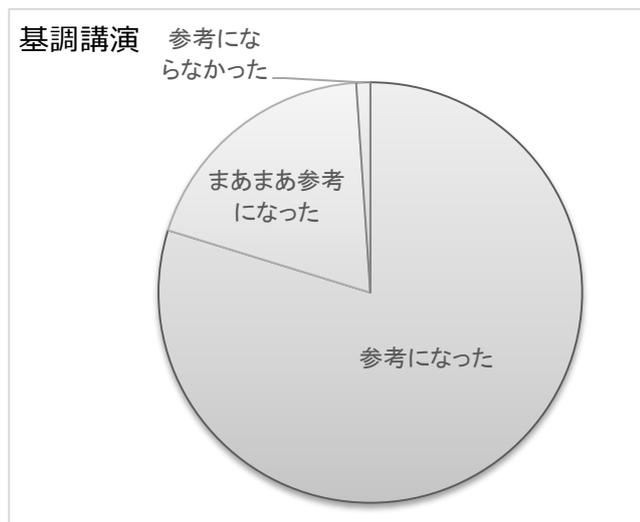
地区



富山市(4名) 黒部市(3名)
滑川市(1名) 入善町(1名)
新潟県十日町市(1名)
不明(3名)

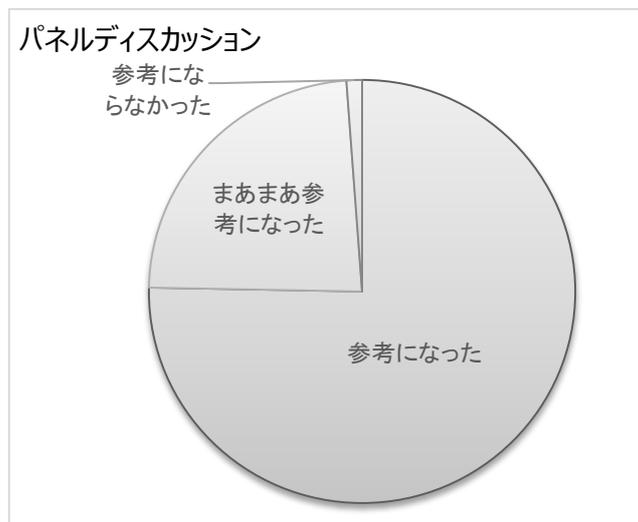
基調講演は

参考になった	75	79.8%
まあまあ参考になった	18	19.1%
参考にならなかった	1	1.1%



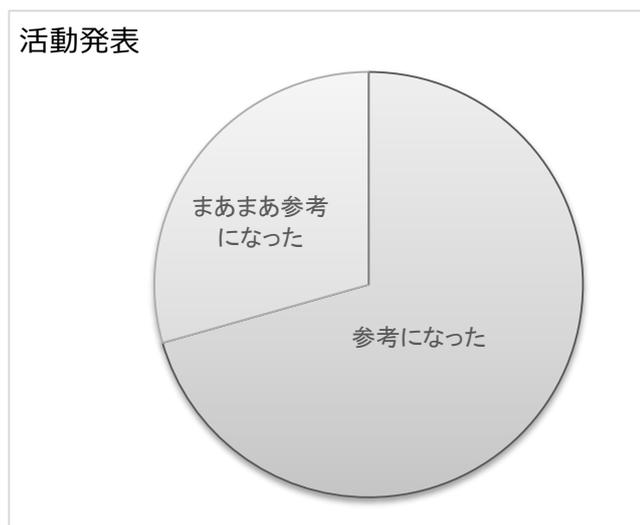
パネルディスカッションは

参考になった	64	75.3%
まあまあ参考になった	20	23.5%
参考にならなかった	1	1.2%



地域による活動発表は

参考になった	48	70.6%
まあまあ参考になった	20	29.4%
参考にならなかった	0	0.0%



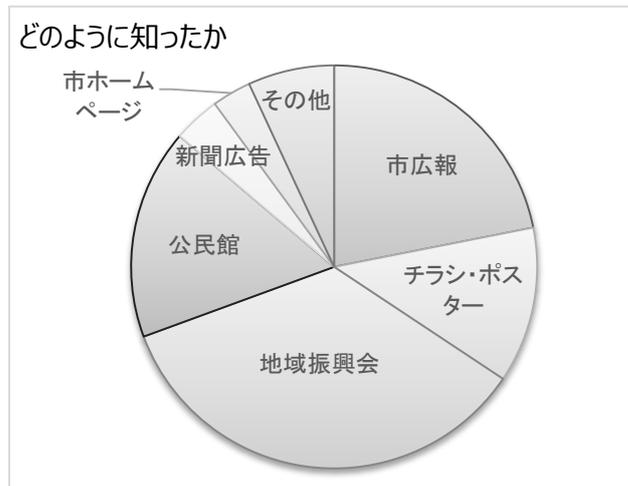
パネル展示や物販等で印象に残ったものは（自由記述）

- ・大町の自主防災の記事（ペットのニーズが多い中、ペット避難に関して）
- ・松倉の光のアート展(2名)、松倉城跡の紹介
- ・片貝のグッズ、マスク販売
- ・経田の夕日の写真(2名)、風船で作った魚のマスコット
- ・天神の物販(2名)、東山円筒分水槽
- ・地域おこし協力隊のパネル
- ・どの地区も頑張って活動していることに感動しました。(4名)
- ・各地区の特性や地域資源を活用した活動をしていることがよく分かった。(2名)
- ・物販は全地区でされても良かったと感じました。
- ・コロナ禍の中、さまざまな活動を行っている地域が参考になった。

フォーラムをどのように知りましたか（複数回答可）

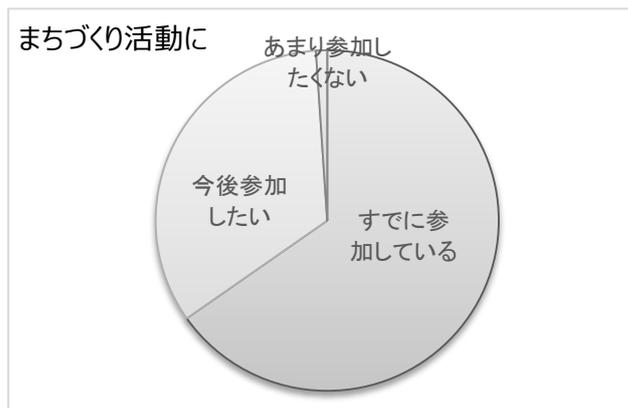
市広報	35	21.9%
チラシ・ポスター	20	12.5%
地域振興会	56	35.0%
公民館	27	16.9%
新聞広告	6	3.8%
市ホームページ	5	3.1%
その他	11	6.9%

・知人の紹介(2名) ・口コミ
 ・家族 ・婦人会
 ・ソトコトHP ・SNS ・インスタ



まちづくり活動に参加したいと思えますか

すでに参加している	62	65.3%
今後参加したい	32	33.7%
あまり参加したくない	1	1.1%

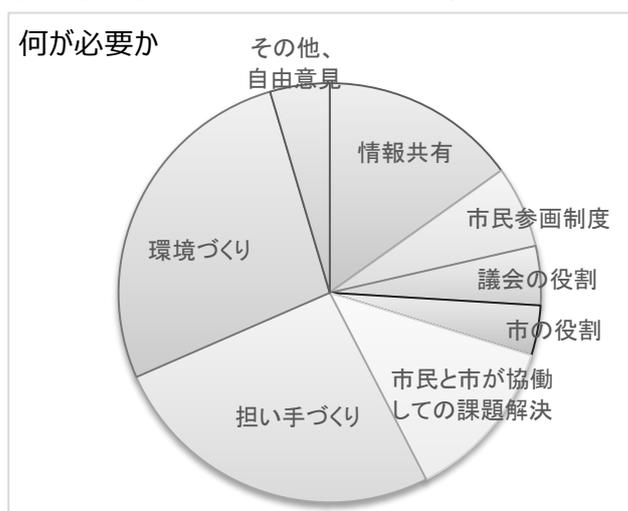


「あまり参加したくない」と考える参加者は、2019年4.2%、2020年9.8%、2021年1.0%と大きく減少しました。



市民が主体となったまちづくりの推進のために、何が必要だと思いますか（複数回答可）

市民と市の情報共有	43	15.1%
市民参画制度の充実	18	6.3%
議会の役割と責務	13	4.6%
市の役割と責務	11	3.9%
市民と市が協働しての課題解決	36	12.6%
担い手づくり	74	26.0%
環境づくり	77	27.0%
その他、自由意見	13	4.6%



市民が主体となったまちづくりの推進のために必要だと思うもの（自由意見・抜粋）

- ・まちづくりとは何か、なぜそれが必要かをまず地域住民が理解し、関心をもつこと。（同様意見あり）
- ・まちづくり後の未来（楽しさ、明るさ）をわかりやすく市民に伝えること。
- ・市がもっと地区に関わるべき。
- ・若者が入ってくるようなまちづくりが必要。
- ・地域で様々な層の人の交流の場をつくっていくこと。
- ・柔軟に、なんでもできるサポート体制。

市民が主体となったまちづくりの推進のために必要だと思うもの（続き）

- ・何事も無関心層が多い（参加しない、役回りが来ないように逃げるなど）。これをどうやって少なくするかが今一番の大きな課題で頭が痛いところである。評論だけでなく、リーダーが必要で、仲間を増やしていく。具体的に、あれもこれもやってみよう。
- ・片貝川上流にあるキャンプ場でイベント（ゴールドウィンとコラボし、アウトドアイベント等）
- ・SDGsをベースとした、地域を活かす行動。
- ・魚津の自然を活かしてほしい。
- ・地域に関わっていききたい。ごきげんな魚津に協力していききたい。
- ・何かというと「にぎわいづくり」「にぎわい創出」を名目に、箱物に金を使いたがるが、「ウェル・ビーイング」の意識を盛り上げていくソフト対策が重要なんだろうなと感じた。

まちづくりフォーラム全体へのご意見・感想（自由意見・抜粋）

- ・関係人口のつくり方というテーマが良かった。振興会活動をしてきた体験においても関係人口の大切さを感じていました。移住者があったとき、必ず訪問しています。移住者は活発で行動的だ。パネリスト、発表ともに良かったです。
- ・魚津の自然の美しさを活かし、関係人口を増やしたい。（同様意見あり）
- ・いろいろな人と関わっていければいい。
- ・魚津市の将来像について語り合いたい。
- ・基調講演をもっと詳しく聞きたかった。
- ・ブックマンション、ゴミのホテル、ケガする遊具などマイナスイメージをチャンスに変える。目から鱗です。（同様意見あり）
- ・パネルディスカッションから、自分のまちや地域を見る目を変えなければと思った。
- ・パネリストが発信する魚津の魅力、生き方が新鮮で改めて郷土の良さを知った。
- ・自身の関わる公園施設が関係案内所になるように活動していきたいと思います。パネルディスカッションでもっといろいろな話が聞きたかったです。
- ・自分の住む地域に何か良いところがあるのかな。何も無いと思うのですが他の人から見ると見えてくるものがあるのかなと思った。空き家を利用した何かをしたいと思う。どうしたら良いのだろう。
- ・ひとつの目標に向かって地域全体が多かれ少なかれ関わりを持つことが大事。
- ・地元の地域振興会へ主体的に参加してみようと思う。
- ・発表者が若手なのに対して利き手、聴衆は年配者。魚津市でももっと若者をまちづくりの舞台に出して。
- ・若者の参加が少なく残念です。若者中心のフォーラムにすることが未来づくりにつながると思います。（同様意見あり）
- ・年齢を重ねた老人です。4月から町内老人会の会長になります。先に手を挙げて行動する人や協力する人が本当に少ない実態だが、精いっぱい全員と深く関わっていききたい。初歩的なことから、かつての元気で活力のあった町内会に結び付けられるように、人生最後の奉公と思って、また、自分の元気のためにも取り組みたいと思っています。
- ・会場が密だった。展示を全て見るができなかった。（同様意見あり）
- ・人数制限がある中で見られず帰って行かれる方も多かったので、別室でのモニター視聴等も含めて対応されても良かったと感じました。
- ・たくさんの方が来場されて良かった。
- ・まちづくりにはやはり仕掛けが大事ななあ。
- ・大きな刺激、元気をもらいました。すばらしいフォーラムに参加できて良かったです。ありがとうございました。（同様意見あり）